



Vicor(本社: 米国マサチューセッツ州、CEO: Patrizio Vinciarelli、以下: Vicor)は、小型、軽量、高効率を実現した、48Vから 12V に電圧変換する非絶縁型 DC-DC コンバータ DCM3717 の販売を開始しました。DCM3717 は、データセンタ、オートモーティブ、産業機器などのアプリケーション向けに開発された、入力電圧範囲 40~60V(安全特別低電圧: SELV)を、安定化された出力電圧 12V(可変範囲 10.0~13.5V)に変換する非絶縁型 DC-DC コンバータです。最大変換効率 97%、最大



Vicor 非絶縁型 DC-DC コンバータ DCM3717

出力 750W (連続) を実現し、37 x 17 x 7.4mm の SM-ChiP (Surface-Mount Converter housed in Package) と呼ばれる金色のパッケージで提供されます。

DCM3717 は、電気自動車やハイブリッド車に必要な LV148(車載用 48V 標準規格)に対応します。また、最新のオープンコンピュートプロジェクトで規定されたオープン・ラック・スタンダード V2.2 サーバー・バックプレーン構成では 48V 配電になっており、DCM3717 は、この 48V を受けて安定化された 12V に変換し、下流にある従来の 12V 入力マルチフェーズ POL コンバータに給電します。

12V を安定化する必要がない場合は、固定の電圧変換比率で 48V から 12V に変換する NBM2317 (最大出力 800W) が最適です。NBM2317 は 23 x 17 x 7.4mm の SM-ChiP パッケージで、DCM3717 の 69%の体積となり、最大変換効率は 97.9%です。

「DCM3717」の価格および納期については、Vicor にお問い合わせください。 仕様詳細については、下記をご参照ください。

■ DCM3717 製品ページ (Vicor ホームページへ)



Vicor Corporation について

Vicor は、高性能モジュール型電源コンポーネントの設計、製造、販売を行う米国(本社:マサチューセッツ州アンドーバー)の電源専業メーカーです。HPC(ハイパフォーマンスコンピューティング)、オートモーティブ、通信ネットワーク、産業機器、鉄道、航空防衛アプリケーションなどへ向けて、広く事業を展開しています。

日本法人の Vicor 株式会社 (Vicor KK) は 2017 年に設立され、電源コンポーネントの販売・技術サポートを行っています。詳しくは、http://www.vicorpower.com/ja-jp をご参照ください。

・Vicor、Surface-Mount Converter housed in Package、DCM、NBM は、Vicor Corporation の登録 商標です。

Vicor KK ソーシャルメディア:

Twitter: @VicorKK